

市町村名	知立市	窓口	知立市保健センター
住所	〒472-0031 知立市桜木町桜木 11-2		
電話	0566-82-8211	FAX	0566-82-6591
E-mail	kenko-zosin@city.chiryu.lg.jp	URL	www.city.chiryu.aichi.jp
【周産期医療機関への PR コメント】			
母子手帳交付			
場所	知立市保健センター		
交付方法	集団交付（ご都合のつかない場合は、個別で対応）		
スタッフ職種	助産師、保健師、事務職（受付）		
→保健師以外の場合の気 になるケースへの対応	妊娠中または産後に母子保健コーディネーターおよび地区担当保健師から電話連絡または訪問を行う。		
市町村独自アンケート	実施		
内容・特徴	・平成 28 年より妊娠期への支援を充実するために個別面接を重視し、母子保健コーディネーターを設置した。		
子育て世代包括支援センター（母子健康包括支援センター）			
有 ☒ 母子保健型 基本型・特定型 無 ☐			
名称	にじいろニコニコ相談室		
場所	保健センター		
スタッフ職種	保健師、助産師		
内容・特徴	専任の母子保健支援相談員を配置し、妊娠期から子育てにわたるまで、必要な情報を共有し切れ目なくきめ細かく支援する。		
子ども家庭センター			
有 ☐ 無 ☒ （設置予定時期）			
名称			
場所			
スタッフ職種			
内容・特徴			
パパママ教室・両親学級等			
名称	パパママクラス（①楽しく子育てコース、②スマイルパパコース）		
時期・回数	①全 6 回 ②全 8 回		
会場	①知立市中央子育て支援センター ②知立市保健センター		
対象者	安定期に入った妊婦とその夫		
スタッフ職種	スタッフ職種 ①保健師、保育士、助産師 ②保健師、助産師		
申込み方法	ホームページよりオンライン予約（定員あり）		
内容・特徴	①「妊娠期の生活・育児について」の保健師講話、子育て支援センター見学、「乳房のお手入れや授乳方法について」の助産師講話 ②赤ちゃんのお風呂入れ体験、パートナーの妊婦体験、お産のワンポイントと育児についての話		

ハイリスク者向け事業（多胎児・外国人・転入者対象、MCG等）		
名称	昭和児童センター巡回育児相談	多胎児健診サポート事業
時期・回数	全6回	通年
会場	昭和児童センター	知立市保健センター
対象者	外国籍の乳幼児	多胎児を持つ保護者
スタッフ職種	保健師、助産師	主任児童委員、民生児童委員
申込み方法	不要	知立市保健センターにて予約
内容・特徴	身体計測、育児相談、母乳相談	乳幼児健診に付き添いサポートする
マタニティサロン・広場等		
名称		
時期・回数		
会場		
対象者		
スタッフ職種		
申込み方法		
内容・特徴		
産前産後サポート事業／産後ケア事業		
名称	産後ケア事業（通所・宿泊ケア・訪問ケア）	多胎ピアサポート（ふたごちゃん集まれ）
会場	委託産科医療機関・助産院	南子育て支援センター
対象者	生後1年未満の支援を必要とする産婦と乳児	多胎妊婦、0、1、2、3歳児の多胎児
スタッフ職種	助産師	保健師、助産師、保育士、主任児童委員
利用方法	知立市ホームページよりオンライン予約	知立市保健センターにて予約
内容・特徴	委託産科医療機関・助産院で、宿泊・通所・訪問により産後の体調不良による支援、日常生活についての保健指導を行う（自己負担あり）	多胎児経験者との交流会や身体計測、育児相談
産前・産後ヘルパー		
名称	産後家事援助費助成事業	
時期・回数	産後3か月未満：15回以内/月、2時間/日（多胎の場合は生後1年未満）	
場所	知立市内	
対象者	産後3か月未満（多胎の場合は1年未満）で家族等から支援が受けられない人	
スタッフ職種	シルバー人材センター、(株)イコニコカンパニー	
利用方法	保健センター窓口で申請後、シルバー人材センターにて申し込み	
内容・特徴	家事援助の利用費用の一部を助成する	
養育支援訪問事業		
育児・家事援助		専門的相談支援
対象者	産後1か月未満で養育支援事例会の対象家庭	赤ちゃん訪問、乳児健診等で支援に必要な母子
スタッフ職種	委託先ヘルパー	助産師、保健師
里帰り先への訪問	なし	なし

申込み方法	保健センターに申込み		電話	
内容・特徴	家事援助		地区担当保健師	
	妊娠中の家庭訪問	新生児訪問	未熟児訪問	こんにちは 赤ちゃん訪問
対象者	妊婦	新生児	2,500g 未満の児	1～2 か月の乳児
時期	妊娠中	生後 1 か月以内	なるべく早期に	1 か月～2 か月
家族からの 申し込み方法	有	有	有	有
医療機関からの依 頼方法	有	有	有	有
スタッフ職種	地区担当保健師 母子保健支援相談員	地区担当保健師 助産師	地区担当保健師 母子保健支援相談員	地区担当保健師 赤ちゃん訪問員 母子保健支援相談員
里帰り先への訪問	有	有	有	有
内容	保健指導	保健指導	保健指導	助言指導・保健指導
育児相談				
名称	育児相談			
時期・回数	全 12 回（月 1 回）			
会場	知立市保健センター			
対象者	乳幼児を持つ保護者			
スタッフ職種	保健師、看護師、助産師、歯科衛生士、管理栄養士、心理士、事務職員			
申込み方法	知立市ホームページよりオンライン予約（定員あり）			
内容・特徴	身体計測、育児相談、栄養相談、歯科相談、母乳相談、発達相談			
3, 4 か月児健診		他の乳幼児健診		
名称	3, 4 か月児健診	1 歳 6 か月児健診	3 歳児健診	
方法	集団健診	集団健診	集団健診	
時期・回数	全 29 回	全 15 回	全 17 回	
会場	知立市保健センター	知立市保健センター	知立市保健センター	
対象者	3 か月～4 か月	およそ 1 歳 7 か月～2 歳の誕生 日の前日まで	3 歳 1 か月～4 歳の誕生日前 日まで	
スタッフ職種	保健師、看護師、助産師、事 務職員、医師	保健師、心理士、事務職員、医師、歯科医師、歯科衛生士、看護師、 歯科衛生士、保育士、管理栄養士		
申込み方法	不要			
周知方法	赤ちゃん訪問時に案内	対象日の 2 か月前に個別通知		
内容・特徴	内科診察、問診、発達相談、 母乳相談	内科診察、歯科診察、問診、発達 相談	張力・視力アンケート、簡易視 覚スクリーニング、内科診察、 歯科診察、問診、発達相談	
離乳食教室・子育て教室等				
名称	離乳食講習			

方法	集団健康教育	
時期・回数	前期:全 12 回、後期:全 6 回	
会場	知立市保健センター	
対象者	乳幼児のいる人で講習を希望する人	
スタッフ職種	保健師、管理栄養士、歯科衛生士	
申込み方法	知立市ホームページよりオンライン申し込み	
内容・特徴	乳幼児期の健全な成長発達を促すために、離乳食の進め方、適切な実施方法を学んでもらう。 R6 年度より保護者向けの試食を再開。後期では、歯科衛生士によるお口のお話もあわせて実施。	
健診事後教室等		
名称	親子教室	親子 OB 教室
方法	集団での発達支援、保護者支援	集団での発達支援、保護者支援
場所	知立市保健センター	知立市保健センター
対象者	子どもの発達や、母子関係への援助が必要と思われる児および保護者	・ 3 歳児健診において子どもの発達や就園に不安を持つ児及びその保護者等 ・ 親子教室卒業後、次年度就園予定の児およびその保護者
スタッフ職種	保健師、心理士、保育士	保健師、心理士、保育士
利用方法	1 歳 6 か月児健診、育児相談、心理相談等で必要と思われる児および保護者に対し個別勧奨	親子教室、3 歳児健診および育児相談等で必要と思われる児及び保護者に対し個別勧奨
内容・特徴	子ども課保健師と公立保育園通園児については情報共有を行い、保護者支援を実施	・ 児の社会的刺激を中心とした指導（親子体操、認定遊び等については保育士企画立案による） ・ 就園等集団生活に向けての児の発達支援および保護者支援
電話相談		
担当部署	健康増進課	
名称	知立市保健センター	
曜日・時間	月～金 8 時 30 分～17 時（祝日、年末年始除く）	
電話番号	0566－82－8211	
対象者	市民、および里帰りなどの市内在住者	
スタッフ職種	保健師、助産師、管理栄養士	
内容・特徴	子育て不安、保健相談、栄養相談、予防接種、保育などの相談	
思春期保健に関する事業		その他事業
名称	いのちの教育（小学校・中学校）	
時期・回数	各小学校・中学校（学校公開日に合わせるなど）、小学校はクラス単位で実施のため 7 校で 22 回程度実施予定、中学校は 3 校で学年単位での実施となるが、今年度は、3 年生と 2 年生で実施予定	
対象者	小学校 4 年生、中学校 2 年生・3 年生	

スタッフ職種	助産師、保健師	
申込み方法	市内小学校、中学校へ実施希望を確認後日程調整	
内容・特徴	・生命の誕生を体験学習によって学ぶことにより、人への思いやりや生命を大切にする心を育む。自己否定感情を持つことが多い思春期の子どもたちに、自分が大切に育てられてきたこと、周囲に望まれて生まれてきたこと、生きる力を兼ね備えて生まれてきたことを伝え、自信や喜びをもって生きることの大切さを伝える。	